

条例形質変更時要届出区域台帳

整理番号	R2条-107	指定番号・指定年月日	条指-47・令和2年8月5日	所在地	鶴見区生麦二丁目2036番50の一部
調製・訂正年月日	令和2年8月31日調製（新規指定、形質変更①、②、③届出、区域外搬出③届出）、令和2年10月20日訂正（追完調査、一部解除）、令和2年11月19日訂正（認定調査）、令和3年8月6日訂正（形質変更①、②、③完了報告）				
条例形質変更時要届出区域の概況	事業所敷地	面積	893.95平方メートル 843.32平方メートル（R2.9.25一部解除）		
最大形質変更深さより1メートルを超える深さの位置について試料採取等の対象としなかった条例土壤汚染状況調査の結果により指定された条例形質変更時要届出区域にあつては、その旨、当該試料採取等の対象としなかった深さの位置及び特定有害物質の種類					
土壤汚染のおそれの把握等、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した条例土壤汚染状況調査の結果により指定された条例形質変更時要届出区域にあつては、その旨及び当該省略の理由	土地所有者等の意向により、土壤汚染状況調査の対象地の土壤汚染のおそれの把握等の省略をした条例土壤汚染状況調査の結果により指定された				
汚染の除去等の措置が講じられた条例形質変更時要届出区域にあつては、その旨及び当該汚染の除去等の措置	条例形質変更時要届出区域の一部について、省略した調査の過程を改めて実施した結果、土壤溶出量基準又は土壤含有量基準に適合することを確認した。（令和2年9月25日解除）				
規則第59条の28第1項第4号から第6号までに該当する土地にあつては、その旨					

条例形質変更 時要届出区域 内の土壌の汚 染状態	報告受理 年月日	調査の契機	調査を行った 特定有害物質の種類	土壌の汚染状態	地下水の汚染状態 (溶出量基準不適合の場合)	指定調査機関の名称	
	令和2年5月29日 令和2年7月1日 令和2年7月16日	形質変更	クロロエチレン、四塩化炭素、1,2-ジクロ ロエタン、1,1-ジクロロエチレン、1,2-ジ クロロエチレン、1,3-ジクロロプロペン、 ジクロロメタン、テトラクロロエチレン、 1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロ ロエタン、トリクロロエチレン、ベンゼ ン、シマジン、チウラム、チオベンカル ブ、ポリ塩化ビフェニル、有機りん化合物		適合 <input checked="" type="radio"/> 不適合	不明	株式会社フィール ド・パートナーズ
			カドミウム及びその化合物、六価 クロム化合物、シアン化合物、水 銀及びその化合物、セレン及びそ の化合物、鉛及びその化合物、砒 素及びその化合物、ふっ素及びそ の化合物、ほう素及びその化合物	溶出量 基準	適合 <input checked="" type="radio"/> 不適合	不明	
			カドミウム及びその化合物、六価 クロム化合物、シアン化合物、水 銀及びその化合物、セレン及びそ の化合物、鉛及びその化合物、砒 素及びその化合物、ふっ素及びそ の化合物、ほう素及びその化合物	含有量 基準	適合 <input checked="" type="radio"/> 不適合	—	
土地の形質の 変更の実施状 況	届出(着手) 時期	完了時期	土地の形質の変更の種類	実施者	土壌の搬出	汚染土壌の処理方法	
	① 令和2年6月19日 (令和2年7月6日)	令和3年2月26日	土間解体、土留め設置	株式会社ダイセキ環 境ソリューション	有 <input checked="" type="radio"/> 無		
	② 令和2年7月1日 (令和2年8月3日)	令和3年2月26日	土間解体	株式会社ダイセキ環 境ソリューション	有 <input checked="" type="radio"/> 無		
	③ 令和2年7月17日 (令和2年8月3日)	令和3年2月26日	地盤改良、杭施工、汚染土壌の掘削除去、埋戻し、被覆	株式会社ダイセキ環 境ソリューション	<input checked="" type="radio"/> 有・無	分別等処理	
					有・無		

(A4)

(備考) 台帳は、事業者から報告された届出書(地歴調査、分析調査、対策完了等)に基づき作成しています。

土壌の汚染状態が「適合」や「対策完了」の場合であっても、横浜市が当該土地に汚染が存在しないことを保証するものではありません。